

檀家管理 1 2 のインストール

旧バージョン (V5～V11) から V 1 2 へのバージョンアップ・ユーザー用

Windows 7/8/8.1/10 対応です。

使用する Access ランタイムは 32bit/64bit 版どちらでも動作します。

<作業手順>

- ① ウイルス対策ソフトを一時停止させます
- ② CDメニュー内、「説明書」を見ます
CDを入れメニューの「説明書」ボタンを押し参照します。
- ③ Office365 Access ランタイムのインストール
※Office365 ユーザーは、CD内 Access ランタイムのインストール不要です。
※インストール中、「Access2016 ランタイムを削除して下さい…」のメッセージが出た方は、P 7 参照して下さい。
※PC内にマイクロソフト Office がインストールされている場合、そのビット数に合わせて Access をインストールして下さい。
(例:Office が64ビット版なら、Access ランタイムも64ビット版を)
- ④ 檀家管理、名簿処理ソフトのインストール
説明書に従って、指定された全てのソフトをインストールします。
(P 6 も参照の事)
- ⑤ 檀家管理ソフトを起動します。
初回起動時のみ、【新規版】、【バージョンアップ版】の選択画面が表示されます。【バージョンアップ版】を選択し、処理を続行して下さい。
- ⑥ データが引き継がれたのを確認します。起動時にセキュリティー警告のメッセージ画面がわずらわしい場合、その解除をします。
(トップメニューの「オプション」内)
- ⑦ 名簿処理ソフトを起動します。以下、⑤～⑥同じです。

以下、詳細です。



旧バージョンの檀家管理がインストールされているパソコンにインストールする場合は以下の通りです。説明書に従ってインストールすると、旧バージョンのデータが引き継がれて使用可能になります。

(旧バージョンがPC内に無い場合、P4～の方法2・3を参照のこと)

1. ウイルス対策ソフトを一時停止させます。
2. 配布されたCD-ROMをドライブへ入れます。
自動再生メッセージが出た場合、「Asmenu.exeの実行」をクリックし続行して下さい。
「ユーザーアカウント制御」のメッセージが出たら【**続行**】をクリックして下さい。
インストールメニューが起動した方は 3.へ。
Windows10の場合、画面右に操作選択のメッセージがチラリと出ます。
そのメッセージをクリックすれば、「Asmenu.exeの実行」の選択メニューが出ます。
3. <CD-ROMのインストール・メニューが自動起動しない場合>
自動表示されない場合、以下の要領で Asmenu.exe(または Asmenu)を起動して下さい
※配布されたCDを入れたCDドライブ名をD:と仮定します。
 - Win10:画面左下のスタートボタンを**右クリック**し、「エクスプローラー」を選択。
 - Win8:画面左下にある  アイコンをクリック。起動後、左枠内の「コンピュータ」をクリック。
 - Win7:スタートボタン → コンピュータをクリック。
表示されている Asmenu.exe(または Asmenu)をダブルクリック(またはクリック)して起動させます。
4. 詳細はインストール・メニューの「**説明書**」ボタンをクリックして下さい。
マニュアルが表示されますので、これに従ってインストールを行って下さい。
印刷して、それを見ながら行くと良いかもしれません。
5. 7ページの「良くある質問」も参照下さい。

※もし「説明書」ボタンをクリックしても表示されない場合、以下の手順で表示させて下さい。
2. の要領で配布CD内をエクスプローラで表示します。「man」フォルダ(黄色のアイコン)をクリック(またはダブルクリック)してフォルダを開きます。「v12inst_man」(または「v12inst_man.htm」と表示される)を探し、クリック(またはダブルクリック)して表示させます。

… ソフトを起動し旧バージョンからデータを取り込む …

< 注 意 点 >

- インストール前にCD起動時のメニューにある「**説明書**」を必ず参照下さい。
そこでインストール方法を詳しく説明しています。以下、概略のみ説明します。
『インストール後、檀家管理初回の起動時のみ、「**【新規版】【バージョンアップ版】**」の選択画面が表示されます。「**【バージョンアップ版】**」を選択し、処理を続行して下さい。』
- ユーザーコードは不要です。旧バージョンからのデータを取り込むとそのまま使用可能になります。
※“昔のユーザーコードが通らない”との問い合わせがあります。バージョンアップでユーザーコードを入力しようとする場面になるのは上記で「新規版」を選択しているためです。檀家管理を

アンインストール後、再インストールして下さい。

- トップメニューの「オプション」 → 「★バックアップ...・バックアップデータを戻す」を実行しても旧バージョンからのデータを取り込むことはできません。
※この機能はV12.xxのデータをV12.xxに戻すためのものです。
※V12.00より前のデータは戻せません。
V12.00より前のデータを取り込むのは、初回起動時の「バージョンアップ版／新規版」の選択でのみ可能です。
- 「バージョンアップ版／新規版」の選択は、檀家管理インストール後の初回起動時だけ可能です。
間違った場合は、檀家管理をアンインストール後、再インストールして下さい。
(檀家管理のインストールフォルダも削除して下さい。)
この時、Accessのアンインストールは不要です。

別のパソコンに檀家管理を移動する方法

新しくPCを購入した時や、PCが壊れて他のPCに檀家管理を入れなおす時、バージョンアップ時にPCを変更する場合等、今まで使用していたPCから、他のPCに檀家管理を移したい時など参考にして下さい。配布CDのメニュー → 「説明書」内もご覧下さい。

<注意> Ver12インストール時、旧データを引き継ぎたい場合(例:Ver11 から Ver12へ)は、下記の方法2か方法3でデータを引き継いでください。インストール後のオプション → 「バックアップデータを戻す」の操作ではデータを引き継げません。新規版としてインストールした場合、同じバージョン(Ver12.xxからVer12.xxへの取り込みしかできません)。

現在の環境を以下のように仮定します。

(A) 現在使用中のパソコン

(B) 新しく購入したパソコン(まだ檀家管理はインストールしていない状態)

■ 方法1 檀家管理のバックアップ機能を使用して新しいパソコンに移動します。

(この方法は、(A)(B)とも檀家管理のバージョンはV12です。(A)に檀家管理V12をインストール出来ない場合は、下記の方法2を参照下さい。)

1. 檀家管理V12を(B)の新しいパソコンにインストールします。
『新規版』としてインストールします。
起動してトップメニューが表示されるかどうか確認します。
檀家管理V12を起動しても、[オプション] と [終了]ボタンしか使用できない状態ですが、これでOKです。(ユーザーコードも必要ありません)
2. (A)の使用中のパソコンで檀家管理V12を起動し、トップメニュー → オプション → バックアップ を選択しバックアップを実行しUSBメモリ等にバックアップを作成します。
3. (B)の新しいパソコンで檀家管理V12を起動し、トップメニュー → オプション → バックアップ

を選択、「データを戻す」タブをクリックし、「バックアップ USB 等よりデータを戻す」ボタンを押して、メニューを表示させます。

4. 2.で作成したUSBメモリ等を入れて、表示されているメニューからデータを戻す処理を実行すれば、完了です。

檀家管理V 1 2を再起動すれば、(A)と同じ状態になって使用できます。

《注1》

(A) (B)にインストールしている檀家管理のバージョンを同じにしてください。

例えば、(A)が檀家管理 Ver 1 2.01 なら、(B)も檀家管理 Ver 1 2.01 にということです。

《注2》

(A)がVer 1 1 までの檀家管理であれば、まず(A)をVer 1 2 にバージョンアップして下さい。

■方法2 PC (A) で Ver 1 2 にバージョンアップ出来ない時 (CD内の説明書も参照)

1. (A)の旧檀家管理 (~Ver11) インストールフォルダをUSBメモリなどにコピーして、新PC (B)内に貼付けします。
2. (B)に檀家管理V 1 2をインストールします。
起動して続行すると、「新規版/バージョンアップ版」の選択が出ます。「バージョンアップ版」を選択してください。途中、「旧バージョンのインストール先を指定」する場面では、1. のフォルダを指定します。以上で、旧データを引き継ぐ事が出来ます。

■方法3 PC (A) で Ver 1 2 にバージョンアップ出来ない時 その2

1. (A)の旧檀家管理 (~Ver11) で実行し保存していたバックアップデータを用意します。
(以下、USBメモリにバックアップデータがあるとします)
2. バックアップデータの入っているUSBメモリを(B)のPCに挿入します。
(USBメモリのドライブ名を覚えておきます。(例: Eドライブ) エクスプローラを起動しても確認できます。)
3. (B)に檀家管理V 1 2をインストールします。
起動して続行すると、「新規版/バージョンアップ版」の選択が出ます。「バージョンアップ版」を選択してください。途中、「旧バージョンのインストール先を指定」する場面では、2. のドライブを指定し、最新の日付のフォルダを開き処理を続行します。以上で、旧データを引き継ぐ事が出来ます。

■インストール中にエラーが出る場合

ホームページ → 檀家管理 → マニュアル内にトラブルシュートがあります。そちらを参照して下さい。

どうしてもうまく出来ない場合、状況をメールしてください。

■檀家管理 1 2 で追加・修正された機能について

最新情報は、下記サイトにてご覧下さい。

<http://kosoft.on.cocan.jp/> (H28 にURL 変更になりました)

■ユーザーコードについて

バージョンアップ版では、ユーザーコードを入力する必要はありません。
(コードは、内部でチェックされ檀家管理12用に新しく作成されています。)

また、ユーザー情報等も旧バージョンから引き継がれます。

<参考>

旧バージョン用に発行されたユーザーコードは、今後使用することはありません。

もし、それを新バージョンの檀家管理に入力しても「ユーザーコードが違います」と表示されます。

■使用について

インストールが終わったら、まず最初にバックアップ処理を実行して下さい。

使用中は、定期的にバックアップを取るよう心がけて下さい。

バックアップにはUSBメモリが早くて簡単です。常時差しっぱなしにしても問題ありません。

■バージョンアップについて

檀家管理は3年に1回程度、メジャー・バージョンアップ(CD 配布)を行います。

(使用している Microsoft Office のバージョンアップ期間と同じになります。)

マイナー・バージョンアップ版はインターネット上に公開します。各自、ダウンロードしてご使用下さい。

バージョンアップ情報や、機能追加情報、不具合情報は以下のサイトに載せています。情報は随時更新されますので、定期的にご覧下さい。

<http://kosoft.on.cocan.jp/>

■専用用紙の購入について

中陰表や、回向證、在家過去帳(製本)、可漏、血脈(オモテのたとう紙)、賞状、祈祷札…の印刷に適した厚めの和紙や血脈(中身用)専用用紙、領収書用のキリトリ線入りの用紙などの購入が可能です。

詳細は、上記印刷内にある「用紙購入…」ボタンを押すか、ホームページをご覧下さい。

●檀家管理、名簿処理の削除(アンインストール)方法

詳細は、P7かCDメニュー「説明書」参照

インストールフォルダも忘れずに削除してください。

●Access2016 ランタイムの削除(アンインストール)方法

P7参照して下さい。

フォントのインストールの方法

毛筆体フォントはプロポーションアルではない等幅（固定幅）フォントを使用して下さい。

（等幅（固定幅）フォントとは半角の英数字などが漢字の半分の幅で表示されます）

配布されたCD内には「HG正楷書体」という等幅毛筆体フォントが入っていますので、ご利用下さい。

（付属のフォントはWORD 5に付属していたフォントですので、使用はWORDユーザーに限ります。最近のWORDには毛筆体は「HGP正楷書体」しか入っていません。「HGP正楷書体」だと、プロポーションアルフォントで、檀家管理内で使用するには不都合なのでCDに入れています。）

指定した毛筆体フォントがインストールされていない状態で使用すると、**毛筆で印刷されるべき個所がゴシックで印刷されてしまい、品のない印刷物になってしまいます。**

檀家管理の初期値の毛筆体フォントはHG正楷書体です。このフォントがインストールされている環境では、フォントに関する設定は不要です。

HG正楷書体以外の毛筆体フォントへも変更可能です。

（トップメニュー → オプション 内の「基本設定」タブの「毛筆体フォントの変更」）

※「HG正楷書体」は古いフォントなので Windows 7 / 8 / 10 で追加された文字に対応していません。Windows 7 / 8 / 10 対応の毛筆体を使用されることをお勧めします。

【「HG正楷書体」フォントのインストール方法】

（Windows 7 / 8 / 10 の場合）

1. 檀家管理（新規版）のCD-ROMをドライブに入れる。
（もしセットアッププログラムが自動起動したら、終了させる。）
2. **（Win 8 / 10）** P 6 の 2. の要領で、コンピューター を選択。右クリック → 開く。
（Win 7） スタートボタン → コンピューター を選択し、檀家管理（新規版）のCD-ROMドライブを右クリック → 開く。
3. FONT フォルダをダブルクリックして開き、「HGRSK」（または HGRSK.TTF）ファイルをダブルクリックします。フォントの見本が表示されるのでHG正楷書体であることを確認し、画面上にあるインストールボタンをクリックします。
（または、ファイルを右クリック → インストール）

以上で作業終了です。

トラブル報告

ホームページ内に情報があります。そちらをご覧ください。

● Access ランタイム 64ビット／32ビット版の違い

- 64ビット／32ビット版どちらを使用してもほとんど違いはありません。
- PC内にマイクロソフト Office がインストールされている場合、そのビット数に合わせてインストールして下さい。

(例：Office が64ビット版なら、Access ランタイムも64ビット版を)

● よくある質問 ●

質問： 檀家管理12をインストール後、Ver5～Ver11のデータを取り込めない

質問： 檀家管理12をインストール後、オプション → 「バックアップデータを戻す」 の操作をしても、Ver5～Ver11のバックアップデータを読み込んでくれない。

答え： 檀家管理12インストール後の初回起動時に「新規版」を選択してしまうと Ver5～Ver11のデータを取り込めません。

檀家管理12をアンインストールして、インストールをやり直して下さい。(Access ランタイムは削除する必要はありません)

PCを変更する場合は、P3～の方法1～3のやり方でデータを引き継いでください。

※Windows10でソフト(檀家管理やAccess)をアンインストール(削除)する方法

スタートボタン(左下)をクリックし、設定(歯車のアイコン) → アプリ を選択し、削除したいソフト名を選択し、「アンインストール」を選択します。

次に檀家管理、名簿処理のインストールフォルダ(初期値:ドキュメント内のko_danka12,ko_meibo11)を手動で削除してください。